

パソコン初期設定時の注意

2017 年 3 月 19 日

By ミケパパ

昨年 11 月末に富士通のパソコンを購入しました。又、今年 2 月にけやき倶楽部幹事会用の PC を、3 月初旬にはパソコンクラブ用の PC を購入し、セットアップしました。これらはいずれも東芝製です。

私は 1984 年に最初の PC、NEC の 9801UV2 を購入以来、家族のものも含めてすべて自分でセットアップしています。初期設定の方法は時につれ、また会社ごとに違っていますが、最近 3 件続けて作業しまして、またご自分で作業された方からの問い合わせを受けて、「初期設定で注意しないといけない事項」がなんとなく見えてきました。それ故、ここにそれらを記載しまして、「今回は自分でやってみよう」という勇気のある方々へのご参考に使いたいと思います。

(設定作業自体はメーカーのマニュアルを参照ください。以下は、「留意すべきポイント」です)

設定の手順:

PC メーカーによって順序は若干異なると思いますが、基本的には次の作用を実施します。

1. 準備
2. ウィンドウズの設定
3. インターネットの設定
4. メールソフト(Outlook)の設定
5. Office の登録
6. PC メーカーへの登録
7. PC メーカーが準備したアプリの使用登録(オプション)
8. ウィルス対策ソフトの申し込み(オプション)
9. OneDrive の設定(やらない方が良い?)

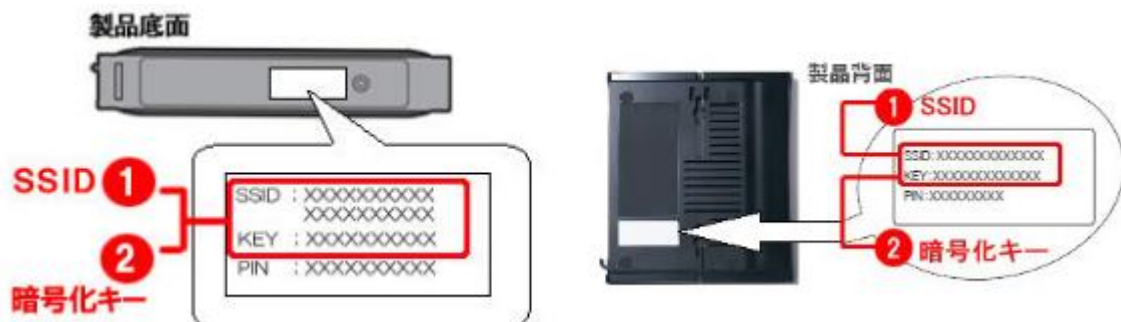
実作業:

1. 準備

インターネット接続に無線 LAN を使われる方は、

- ・ネットワーク名 (SSID)
- ・パスワード (KEY、暗号化キーとも言います)

を記録しておきましょう。これらは、無線 LAN ルーターの側面もしくは底面に記載されています。



電源はアダプターを使って接続しましょう。バッテリーは、作業途中で切れると悲劇です。無線マウスも電池・電源を入れておきましょう。

2. ウィンドウズの設定

PCの電源スイッチを押すと、設定が始まります。当分はPC自体が設定していますので、見ていればよいのですが、時々承諾を求められることがありますので、よく読んで「はい」か「いいえ」をクリックします。

3. インターネットの設定

「接続する」といった画面が出てきたら、

- 1) 記録しておいたネットワーク名 (SSID) を選んでクリック
- 2) パスワードを聞かれたら、記録しておいた「暗号化キー」を入力

* この操作が、上述の「ウィンドウズの設定」の途中で出てくるPCもあるようです。



4. メールソフト (Outlook) の設定

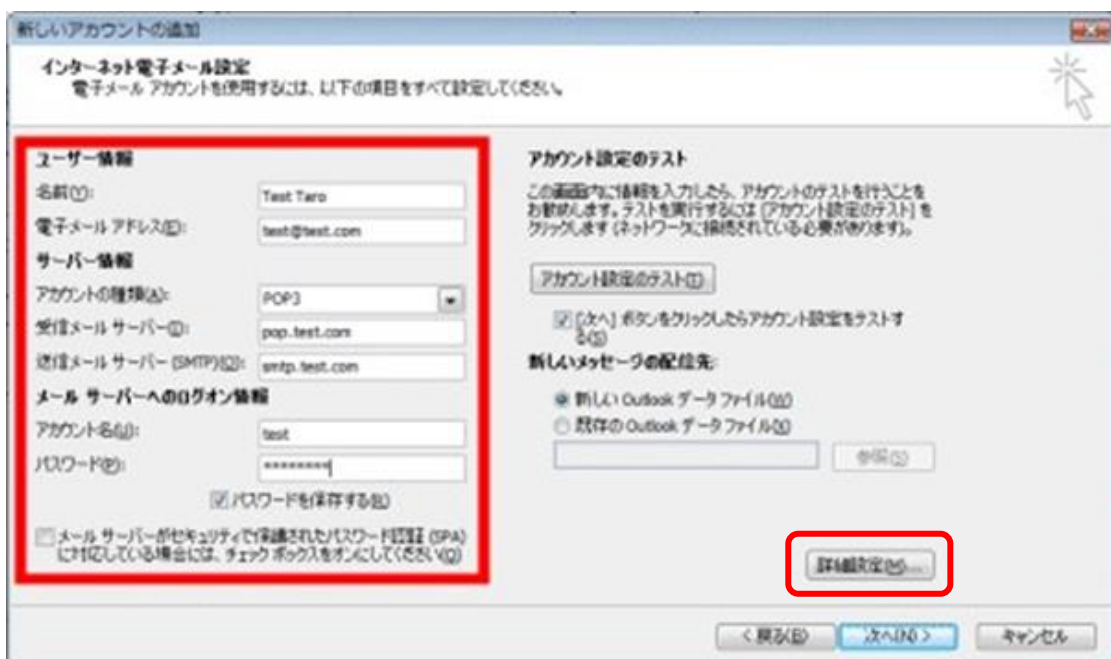
富士通のサイト

<https://www.fmworld.net/cs/azbyclub/qanavi/jsp/gacontents.jsp?rid=417&PID=5410-8535>

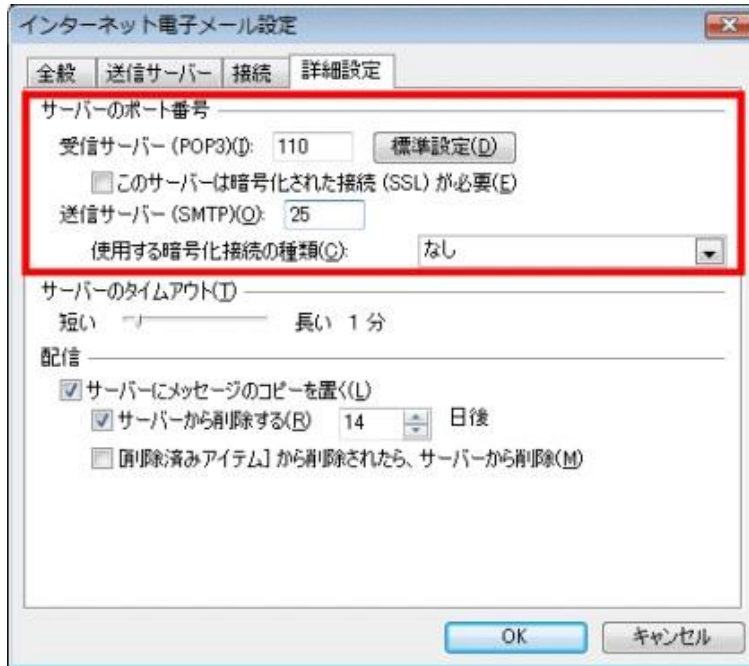
に、Outlook2016 の設定方法が載っていますのでこれを参照ください。

(これと同じ内容は、1月にメール会員の皆様あてにお送りした資料「Outlook2016の初期設定方法」にも記載されています)

ポイントは、「現在の自分の Outlook 設定情報をきちんと入力する」ことです。これらの情報は、プロバイダーと契約した時に A4 x 1 枚の紙でもらっているはずですが、古い PC の Outlook で「ファイル」> アカウント設定 > アカウント設定 > 変更で、アカウント設定画面が出てきますのでこれでも確認できます。ただし、メールパスワードは xxxxx となっていますので見ることはできません。



又、古い PC の同じページ右下隅の「詳細設定」をクリックして開き、「全般」「送信サーバー」「接続」「詳細設定」の内容をそのまま新しい PC の同じ欄に書き込みます。特に、「受信サーバー番号」「送信サーバー番号」には注意しましょう。




Office の登録

Office のどれかのアプリを使おうとすると、「Microsoft アカウントを登録せよ」という指示が出ます。既に古いバージョンのオフィスを使っておられると思いますので、この場合は「サインイン」ですが、この時、古いバージョンで設定したマイクロソフトアカウントのパスワードの入力が必要です。しかし、パスワードを忘れていらっしゃるでしょう。この時には、下記の方法でマイクロソフトサポートのページから「[パスワードの再設定](#)」を行います。

- ① 「サインできない理由」→「パスワードを忘れた」>「次へ」
- ② 「アカウントの回復」で、メールアドレスを入力>表示されている文字を入力>「次へ」
- ③ 「本人確認の方法」で「メールでコードを送る」を選択

アカウントの回復

手順に従って、パスワードとセキュリティ情報をリセットできます。まず、お使いの Microsoft アカウントを入力し、以下の手順に従ってください。



本人確認が必要です

どの方法でセキュリティコードを受け取りますか？

mikepapa@yellow.plala.or.jp にメールを送信

--***23 に SMS を送信

--***23 に電話をかける

すべての情報が不明

[コードを持っている場合](#)

- ④ 「本人確認」でメールで送られてきたコードを入力する>「次へ」
- ⑤ 「パスワードのリセット」で新しいパスワードを入力する>「次へ」→新しいパスワードが設定されます。

本人確認

mikepapa@yellow.plala.or.jp にコードを送信しました。
Microsoft アカウント チームから届いたメールを確認して、セキュリティコードをここに入力してください。

コードの入力

別の確認オプションを使う

キャンセル 次へ

パスワードのリセット

新しいパスワード

8文字以上、大文字と小文字の区別があります

パスワードの再入力

キャンセル 次へ

この後、この新しいパスワードを使って「Office の登録」をやり直します。

6. PC メーカーへの登録
7. PC メーカーが準備したアプリの使用登録(オプション)
8. ウィルス対策ソフトの申し込み(オプション)

これらにつきましては、画面の指示通りにやっていけばいいのですが、むやみに「はい」を押してゆきますと、メーカー側の都合でこしらえたアプリに登録することになります。後から、コマースシャルのメールがどしどし入ってきて往生します。それ故、「慎重に」とお勧めします。

(直近の経験では、富士通のものはやたらとこれが多く、東芝製はほとんどありませんでした)

私の富士通の PC では、設定しているうちに、知らぬ間にウィルス対策ソフトを契約してしまいました。

9. OneDrive の設定(やらない方が良くない?)

これも、やらなければそのままですが、富士通の PC では、一連の初期設定の中にあり、つい「OneDrive の中の全てのファイルとフォルダーの同期」にチェックしてしまいました。当然、新しく作って内蔵 SSD に保存するファイルは、自動的に OneDrive にアップされます。これに時間がかかりますのと、両方に保管される分「メモリーを消費する」とのこと、本来はやらない方が良かったと考えています。皆様にも、この「同期」を実施するか否かは、よくよく考慮されることをお勧めします。

以上